

# 中津川西部テクノパーク 整備計画（案）

## ■ 地元説明会の経過

### ● 説明会開催の経過

- 平成27年5月 坂本まちづくり協議会  
二軒屋地域開発地元協議会
- 平成27年7月 坂本まちづくり協議会  
坂本区長会
- 平成27年8月 二軒屋地域開発地元協議会  
地元説明会（8/6：第6区、8/10：第7区、8/11：第8区）
- 平成28年2月 坂本区長会
- 平成28年4月 地元説明会（4/16：第8区、4/18：第6区、4/30：第6区3組）
- 平成28年5月 地元説明会（5/16：第7区）
- 平成28年6月 中津川西部テクノパーク地元協議会
- 平成28年11月 坂本区長会  
中津川西部テクノパーク地元協議会

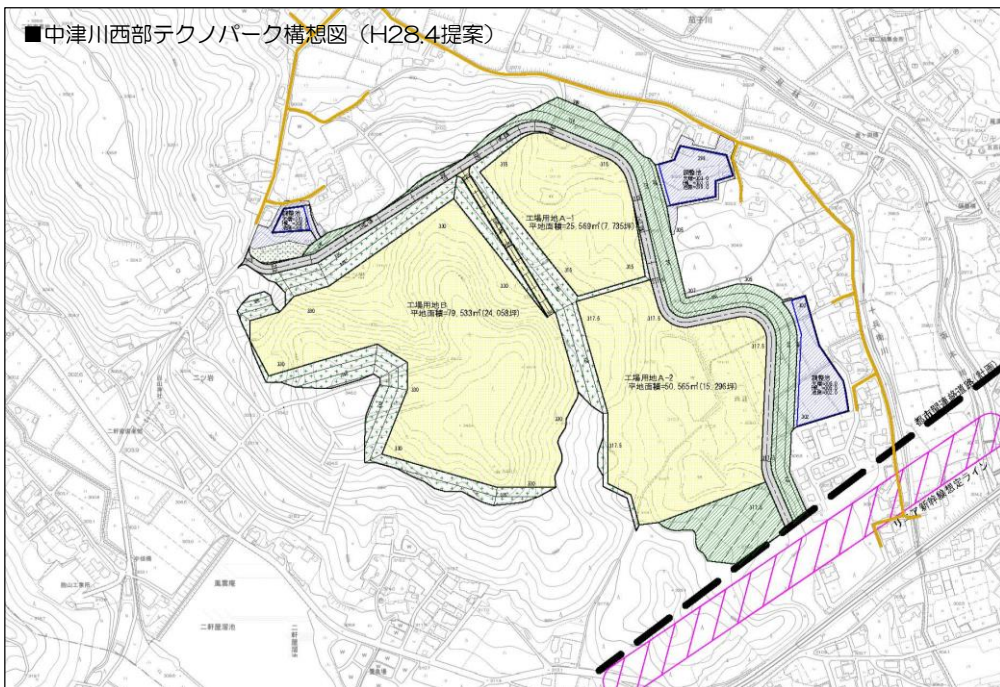
### ● 説明の要旨

- リニア中央新幹線、濃飛横断自動車道の整備をチャンスと捉え、若者が「働く場所」を創出したい。
- 交通・人流の要衝となる当地に“中津川西部テクノパーク”を建設し、これまでの中津川市にはない業種の企業（リニア関連等先端産業、医療・医薬品製造産業、食料品製造産業など）を誘致したい。
- 「地域との共存・共栄」「地域の自然環境に調和」できる企業を誘致したい。

## ■ 地元説明会のご意見（まとめ）

- 環境がとてよく住みやすい場所、リニアや工業団地の建設による生活・住環境の悪化が懸念される。
- 開発エリアや調整池が住居に隣接し配慮が足りない。せめてもう少し離れた計画にして欲しい。
- 騒音や臭気に不安を感じている。十分配慮した計画として欲しい。
- 地域住民へのメリットがない。地域住民が犠牲になるような開発には賛同できない。
- 働く場所が必要であることは理解しているので、尚更、建設に際しては地元の意見に配慮して欲しい。
- 近年のゲリラ豪雨で河川が溢れそうになることもある。調整池は安全に十分配慮して検討して欲しい。
- 希少な昆虫や植物などが生息していると聞いたことがある。環境アセスなどの調査を行って欲しい。
- アウトレットなどの商業施設は、日中夜間を通して車両の通行や人の出入りがある。地元にとっては交通面など悪影響しかない。商業施設は必要ない。

■中津川西部テクノパーク構想図 (H28.4提案)



■中津川西部テクノパーク構想図 (H28.12再提案)

再提案



## ■ご意見に対する対応策（案）

### （対応策）

- ・地域の環境を保持させていただき、住宅地との間に緩衝緑地帯を配置する計画としました。
- ・都市間連絡道路と接続するテクノパーク場内道路のルートを変更し、特に夜間のライトや騒音等の軽減を図る計画としました。
- ・調整池の位置を、住宅地との距離が確保でき、千旦林川へ直接放流が可能な北側農地へ移動しました。なお、調整池の容量等については、近年のゲリラ豪雨等の状況を考慮した能力となるよう検討を進めます。
- ・希少動植物の調査については、環境影響評価を実施し動植物等の調査を行い、必要な措置を講じます。

### （効果）

- ・市が事業化することにより、無秩序な開発を防ぎ、自然や緑地の確保など、地域環境の保全が図れます。
- ・開発区域内の雨水を一括して調整池に貯留し、徐々に千旦林川へ排出することで、ゲリラ豪雨等による十兵衛川の増水を緩和します。
- ・老朽化し漏水など不安全な状態となっている農業用溜池や用排水路など、計画区域内の老朽施設に対する課題・不安が解決します。

## ■事業スケジュール

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度
■中津川西部テクノパーク								
地元・地権者説明、事業推進同意	→							
測 量 ・ 調 査		→						
計 画 ・ 設 計		→						
境 界 確 認 ・ 用 地 測 量		→						
用 地 交 渉 ・ 取 得			→					
造 成 工 事						→		
■五ツ峰～中畑線		→						

※スケジュールは現時点の計画で、今後変更する恐れがあります。

## ■MEMO

